

(様式3)

事業所名 グループホーム下瀬

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 1 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	訓練後に各担当、職員に反省点や意見を聞けていないのが現状。	訓練後の意見を元に、次回につないでいくようにする。	回答用の用紙を作成。参加者に記入していただき、また運営推進会議委員等で報告をするようにする。	2ヶ月
2	20	コロナ禍のため、家族や馴染みの人との面会がほとんどできていない。	コロナ禍ではあるが、本人を支えてきた方々との関係を継続できるよう連絡を取っていききたい。	リモートでの面会ができるよう機材の準備、家族等への連絡など体制を整えていく。	2ヶ月
3	6	研修後の職員の意見などが聞けていないため、次の研修会へつなげられていない。	自身の課題、研修自体の課題を見つけ、もっと役立つ研修会を皆で作っていく。	研修会を振り返るため、感想・意見などを書いて提出してもらう。	1ヶ月
4	2	地域とのつながりがコロナ禍のため少ない。	地域の方にグループホームを知っていただく。	雑巾を縫って保育園へ届けたり、文化祭に展示物を出すなどコロナ禍でも出来る交流をしていく。	3ヶ月
5	2				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。